



Fortnightly Free Paper「ナビ・マニラ」 <http://navimanila.com>

街歩きを楽しくする フィリピン発 情報紙

naviManila

日刊まにら新聞別冊 (The Daily Manila Shimbun Extra Edition)

0 PESO!



Vol.33

2017 June



Mudpack Festival

マッドパック・フェスティバル

地元産の粘土を塗り人と自然の調和を表現

June 16-18 at Mambukal Resort, Murcia, Negros Occidental

マッドパック祭り(西ネグロス)

海鮮鍋

ニ杯鶏(サンペイジー)

フライド・ポークチョップ(ライス付)

伝統の中華料理

手延べ麺と選りすぐりの品々

MEYLIN
Chinese Specialties
Since 1985

Mey Lin Bistro
JUPITER MAKATI
126-128 Jupiter St., Makati
Tel. 899-6688, 899-8999

Pol & Noodle
SM MEGAMALL
Level 4 MEGA ATRIUM
1554, Mandaluyong City
Tel. 634-1261, 634-1261

Pol & Noodle
SM MALL OF ASIA
C/F North Parking
beside Hypermart
Tel. 556-0818, 556-0820

手延べ麺・点心・餃子・おかゆ・豚足の煮込み

あなたの大好きな食べ物を、好きなだけ。

TONG YANG
しゃぶしゃぶと焼き肉レストラン

飲み放題 & 食べ放題!
ランチとディナーのビュッフェ

SM MEGAMALL (02)631-3630, 470-3638 JUPITER MAKATI (02)899-3388, 897-4148
SM CITY FAIRVIEW (02)882-8028, 351-7838 CENTROS WALK, BOSA (02)877-9784, 217-5735
ROBINSONS PLACE MANILA (02)864-3168, 585-7157 PROMENADE GREENHILLS (02)483-3825, 455-7311
SM CITY GENERAL SANTOS (053)879-0480
www.tongyanghotpot.com

Let's Go to
フィエスタに行こう!
Fiestas!

Negros Occidental's Mudpack Festival

6月16日(金)～18日(日)

コンセプトは「自然との調和」

野性味あふれる踊りがはじける



▲ マンブカルには週末、たくさんのキャンプ客が訪れる

かつては砂糖産業で栄え「砂糖の島」として有名なフィリピン中部のネグロス島。西ネグロス州の州都バコロド市内からバスで1時間ほど、カンラオン山の中腹に上ったところがムルシア町だ。かつて日本のオイスカが、養蚕や日本米の栽培など、地元農民の自立のために農業指導を行ってきた。マンブカル・リゾートはムルシア町にあるマウンテンリゾートで、毎年6月の第3週にマッドバック・フェスティバルが開催されている。

マッドバックは日本では「豊富なミネラルを肌に直接塗る」という触れ込みで人気のフェイ



◀ (上) 水着姿でぬるい温水プールにつかる地元の人たち。熱いお湯は苦手なようだ
(左下) リゾートの池ではボート遊びもできる

▼ お土産用に鉢植え植物や花の球根が販売されている



▲ 近辺の山から産出した茶色や黄色の粘土。これを使ってボディペイントを施す。



▲ (左上) リゾートの裏山から良質の粘土がとれる。地元の子どもたちも粘土掘りを手伝う

◀ 顔に粘土を塗った少女ら。祭りの参加者もマッドバックを体験

▼ マンブカルは自然が豊か。いろんな植物に出会うことができる



The Mudpack Festival is an annual event held in Mambukal Resort, Negros Occidental to encourage conservation efforts and celebrate man's oneness with nature. One of the Philippines' most symbolic festivals, it highlights the strides made in preserving nature but in a more primitive yet creative manner. Participants are painted and coated with Mambukal's distinctive clay or mud, found in abundance in the resort and also used by artists for body painting.

マッドバック祭り

(西ネグロス州ムルシア町マンブカル・リゾート)



▲ 祭りにはたくさんのメディア関係者もやってくる



▲ 日本の温泉気分が楽しめる「露天風呂 美川温泉」

アクセス Access

■ マニラからバコロドのシライ空港まで飛行機で1時間15分。バコロド市内にあるリベルタッドのバスターミナルからミニバスに乗り、ムルシア町を経由してマンブカルまで約1時間強。



マンブカルはマッドバック・フェスティバルの時期以外でも、普段から地元の人や観光客の足が絶えない。活火山であるカンラオン山の山麓にあるため温泉も湧いている。地元の人たちは水着姿で、丸い形をしたぬるめの温水プールにつかる。熱いお湯が希望の人は「露天風呂 美川温泉」がお勧めだ。フィリピンで温泉宿の気分になることができる。源泉の温度は高く、足湯をすると約1分が限度だ。この風呂は日本の財団法人オイスカはじめ有志の協力で作られたもので、韓国人や中国人に人気。近くにはレストランや休憩所もある。バコロド市内で車をチャーターすれば、マンブカルはアクセスの良い温泉リゾートだ。リゾートの入場料は一人あたり50ペソ。コテージもたくさんあって予約すれば借り切ることができる。また、テントを張ってキャンプを楽しむ若者も多い。

NEWS 日本人退職者向け介護施設がマンブカルにオープン (マニラ・プレティン紙)

マンブカルリゾートにこのほど、日系の「サンコー企業グループ (Sanko Group of Companies)」が運営する日本人退職者向け介護施設がオープンした。マニラ・プレティン紙が報じた。

開所式に出席したユーヘニオ・ラクソン西ネグロス州副知事は「施設は日本人向けだがフィリピン人が介護職員として勤務する。たくさんの雇用が創出され日本とフィリピンのきずながいっそう深まるであろう」とあいさつ。マンブ

カルリゾートは同州の所有で施設内の建物はかつて州知事の別荘だったもの。2階建ての建物にはトイレや風呂、キッチン、居間などが完備しているほか介護士用の寮や教室が付設している。

2015年3月、サンコー社と州政府は25年間の施設リース契約を結んだ。計画では約120人のフィリピン人が6か月間、介護実習生として住み込み、介護の基礎や日本語を学ぶ。年内に10人の日本人が入居する予定。


MIDORI
HOTEL-CASINO

パンパンガ州クラーク近郊の、青々とした
緑が心地よく広がる場所にある
ラグジュアリーホテル。そのモダンな禅の
雰囲気の中で、ゆったりとした
休日をお過ごしください。



www.midorihotel.com | reservations@midorihotel.com | +63 45 308 8888



@midoriclarkhotel



@midorihotelcasino



@midoriclark

Seasonal Topics

シーズン・トピックス

聖山バナハウのふもとで見かけたフルーツたち

ラグーナ州リリウ町
Liliw, Laguna

ラグーナ州とケソン州にまたがってそびえるバナハウ山（標高2,170m）は聖週間中はたくさんの巡礼者が訪れる場所で（現在は入山が制限中）、「聖山」とも呼ばれています。そのふもとから中腹にかけてある細長い町リリウ。坂を上ったところに赤レンガの教会と白い外壁の2階建ての町役場がある、見晴らしの良い町です。その坂道の途中にある露店で、山でとれた珍しいフルーツや野菜が並んでいました。山の自然の恵みとでも言うのでしょうか、大きな

房ごとのバナナやタマネギのように皮をむいていくと芯だけになってしまいそうな不思議なフルーツ「カトゥモン」、パコという名前の日本のワラビの若芽に似た山菜まで、色も種類も豊富です。カトゥモンは酸っぱいのでシニガンスープの味付けや薬用にもなるそうです。見かけがブドウのようなドウハットは少し渋みがあって甘酸っぱい味がします。中に

種があり日本のナツメのような食感でした。

ここリリウは戦前から続く手作りシューズの産地で、「チネラス（サンダル）のキャピタル」と呼ばれています。一足200ペーくらい

ですが、安くて丈夫と評判らしく近隣の町にも出荷されています。バナハウ山の散策に来たついでに靴やサンダルをお土産に買って帰る観光客も多いようです。

（写真と文：ミッシェル・ゴー）

アボカド
Avocadoドウハット
Duhatカトゥモン
Katmon房ごとの
バナナ
Bananaビグナイ
Bignayマコパ
Macopa山菜のパコ
Paco

VIVERE
HOTEL & RESORTS
www.vivereshotel.com.ph

the nest
dining in the sky

FOR INQUIRIES AND RESERVATIONS:
Tel (632) 771-7777 Fax (632) 771-0158 | info@vivereshotel.com.ph
5102 BRIDGEWAY AVE., FILINVEST CITY, ALABANG, MUNTINLUPA, PHILIPPINES

VIVERE
AZURE
ANILAO, BATANGAS
www.viveresazure.com

Networld Hotel
SPA AND CASINO

33%
割引

ネットワークホテルの2泊目が
になります

A member of: **Jipang Group of Companies**
World Class Japanese Service within Your Budget

JIPANG BLDG., ROMAS BOULEVARD cor. SEN. GIL PUYAT AVE. PASAY CITY, PHILIPPINES 1302
Tel No: (632) 536-7777 | Fax: (632) 536-5835
www.jipang-group.com | Email: sales@networldhotel-manila.com

このクーポンを渡してネットワークホテル
の2泊目が **33%割引** になります
詳しくは www.jipang-group.com/networld-hotel をご参照下さい。

ニュース ピックアップ
Pick Up NEWS

ボラカイビーチで飲酒が制限 ア克兰州マライ町の条例施行で

世界的に人気の観光スポット、ピサヤ地方ア克兰州にあるボラカイ島でこのほど、飲酒を制限する条例が施行されることになり、ボラカイ島を含む同州マライ町のすべての公共の場での飲酒が禁止になった。有名なホワイトサンド・ビーチも公共の場に含まれる。



▲ビーチでも許可された場所では今後も飲酒ができる

条例によると、飲酒が禁止されるのは自治体の管轄地である道路（中央から6メートル以内）や路地、歩道、スポーツ施設、運動場、公園、ビーチ、川岸から5メートル以内の地点など。ビーチではバーなど許可された場所でのみ飲酒ができる。

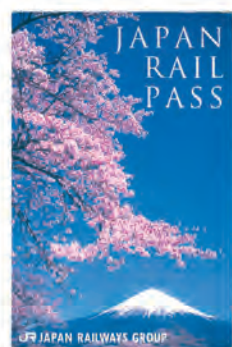
飲酒制限の実施について町の関係者は、飲酒が原因で起きる事件や事故を防止し、ビーチでの酒の瓶やごみ放置をなくしてきれいな町にすることが目標と話している。

違反した場合、初回は罰金500ペソが科せられアルコール飲料は没収となる。2回目の違反は1000ペソの罰金、3回目からは2500ペソの罰金または30日の禁固刑となる。

（5月11日・マニラプレティン紙）

「ジャパン・レール・パス(JRパス)」の引換証 在比永住邦人向け、6月1日より販売再開

居住国（フィリピン）に永住権をもつ日本人への「ジャパン・レール・パス（JRパス）」引換証の販売が6月1日から再開された。3月1日からJRパスの利用資格が外国人訪日客向けのみに制限されていた。JRは制限した理由について、永住権等の資格を証明する国際的な定型書類なく、国により資格取得の条件が異なることなどを挙げていた。



今後の引換証購入と日本国内でのJRパスへの引換えに当たっては、その利用資格として、パスポートと「在留期間が連続して10年以上であることを確認できる在外公館発行の在留届の写し（在留届の受付日付が10年以上前のもの）」などの確認が必要になる。フィリピン国内の大手旅行代理店で購入できる。

販売期間とJRパスへの引換期間は次の通り。

◆日本国外での引換証の発売期間 2017年（平成29年）6月1日～2020年（平成32年）12月31日
◆日本国内でのJRパス引換期間 2017年（平成29年）6月1日～2021年（平成33年）3月30日

発売期間とJRパスへの引換期間は次の通り。
◆日本国外での引換証の発売期間 2017年（平成29年）6月1日～2020年（平成32年）12月31日
◆日本国内でのJRパス引換期間 2017年（平成29年）6月1日～2021年（平成33年）3月30日

日本からフィリピンにスマホで海外送金 BDOがセブン銀行と業務提携－在日フィリピン人向けに

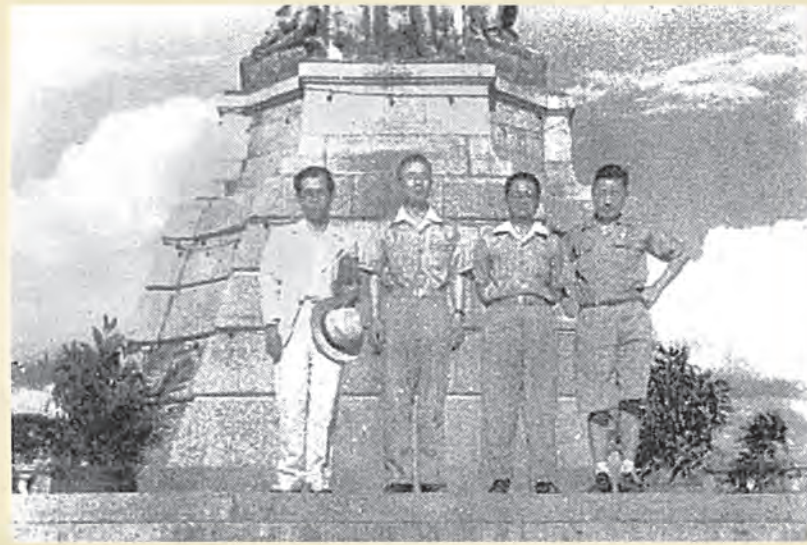
国内拡大商銀トップのバンコデオロ（BDO）ユニバンクはセブン銀行（東京都千代田区）と提携し、日本からフィリピンにスマートフォンで海外送金できるサービスを始めると発表した。スマートフォン向けの「セブン銀行海外送金サービスアプリ（Seven Bank International Money Transfer）」をダウンロードするだけでサービスを利用できる。今後セブン銀行と業務提携することで在日フィリピン人に対して送金をはじめとした利便性の高いサービスの提供を目指す。BDO関係者は、「これまで仕事の時間内に銀行の窓口に足を運ぶことができなかった在日フィリピン人が、セブン銀行の口座から、いつでもどこからでもスマホを使って簡単に送金ができるようになる」と話している。フィリピン全域で展開するBDOの1100以上の支店を含む提携の銀行やポーンショップ（質屋）など計8000カ所以上の店頭で、現金の受け取りができるという。

（5月25日・フィリピンスター電子版）

Nostalgia Philippines
《フィリピン今・昔》

戦中のマニラに滞在した
日本人高等文官や学者ら

リサール像の前で記念撮影する法学者、 末川博氏ら「比島調査委員会」のメンバー



リサール像の前に立つ末川博氏（左から2人目）＝「極秘比島調査報告（龍溪書舎、1993年）」より

1942年1月、マニラを占領した日本軍はその翌年、ラウル大統領らフィリピン人の政治家を前面に立てた独立政府を誕生させる。それに先だって軍部は、日本の学者や高等文官（今のキャリア組）を動員、「比島調査委員会」を組織して綿密なフィリピン統治の研究と調査を行った。

戦後、立命館大学総長を務めた民法学者の末川博氏もその一人だった。写真はルネタ公園のリサール像の前で記念撮影をする調査委員会の面々で、左から2人目の白い開襟シャツ姿が末川氏。

軍の「極秘」扱いだった「比島調査報告書」は戦後散逸し、所在不明のまぼろしの書とされてきたが、偶然にも立命館大学の末川文庫所蔵図書の中で見つかり、1993年に復刻版が出版された。

末川氏は戦後、調査委員会やマニラについての多くを語らなかったらしい。自叙伝、「彼の歩んだ道」（岩波新書、1973年版）には「フィリピン」が1カ所だけ出てくる。それは戦前にアメリカ留学した時、ハーバード大学で助教授をしていたセイヤー氏

の自宅に招かれ昼食をごちそうになったこと、そしてセイヤー氏は後に「フィリピンの高等弁務官（ハイコミッショナー）」になった」という部分である。セイヤー氏は日本軍のマニラ占領まで同職にあった人物で、その約1年後に末川氏ら調査委員会が軍の後押しでフィリピンにやってきた。

末川氏は山口の田舎出身で小農のせがれだったが子供のころからずば抜けた秀才で、奨学金をもらって三校、京大法科へと進んだ。戦争までは京大法学部の教授職にあったが、満州事変に始まる軍部の台頭や文部当局の大学自治への介入に抗議して、同僚の教授ら十数人と大学に辞表をたたきつけた。その数年後に軍からの要請で調査委員会に加わったのである。

法学者であった末川氏は、フィリピンの法制調査を軍から期待され50数日間マニラに滞在した。しかし、調査委員の中でただ一人、報告書を提出しなかった。

末川氏とマニラを結びつけるものは上の写真以外ほとんど残っていない。

PUERTO GALERA OCEAN CLUB

プエルトガレラの事なら何でもお気軽にお問い合わせ下さい!

海と太陽と笑顔の島

ダイビング
フィッシング
ジェットスキー
バナナボート
スノーケリング
ビーチホッピング
総合マリンスポーツ

Summer Connection Beach Resort
WHITE BEACH, PUERTO GALERA, Q. R. MINDORO
電話: 0939-550-0007 / 0917-981-0077 (白砂)
E-mail: pg_ocean_club@yahoo.co.jp

萬里 BANRI NOODLE HOUSE
sushi bar and japanese restaurant

地元の人に絶大な人気を誇る老舗の日本食レストラン。たくさんのファンがいます。新鮮なネタを厳選したお寿司や、丼、焼肉など、和食から中華まで品揃え豊富で常連の旨も飽きさせません。日替わりランチメニューも豊富で常時10種類ほどあります。毎日少しずつ入れ替わるランチを楽しむのも好いですね。

ラブラブお店 Tel. (032) 341-3720
Hiway Purok, Lapu-Lapu City
月・土: 11:00am - 2:00pm / 5:30pm - 10:00pm
日: 11:00am - 10:00pm

パニラッドお店 Tel. (032) 234-0788
Crossroads Mall, Banilad, Cebu City

Island Spa

指圧/スウェディッシュ
アロマテラピー
ホットストーンマッサージ
バンブー・マッサージ
伝統的中国式足つぼマッサージ
都会の真ん中にあるオアシス...

JUPITER MANILA
2/F Jupiter Place 136-138 Jupiter Street Bel-Air, Makati City
Tel. 899 1294, 751 8296

BUTLERS KAYAKING
5th Level Rustan's, Makati City, Tel. 710 8588

RESORTS WORLD MANILA
Unit 1, 3/F Newport Mall, 100 Andrews Ave. Pasay City
Tel. 823 1055, 823 3212, Mobile: +63(917) 882 1055

CenterStage FAMILY KTV & Lounge

地上で最高のパーティーを!

SM MALL OF ASIA PASAY
Bldg. C, 3rd Fl. by the Bay, Seaside Blvd, Pasay City
Reservation Nos. Tel. 401-8493, 401-5835, 401-3750
Mobile: 0917-385-4779, 0916-333-8624, 0920-383-0479
centerstagekvtv@gmail.com

JUPITER, BEL-AIR MAKATI
2/F Jupiter Place 136-138 Jupiter St, Bel-Air, Makati City
Reservation Nos. Tel. 899-0000, 899-0004, 401-3453, 710-8588
Mobile: 0917-385-4779, 0920-321-4213
centerstagekvtv@yahoo.com

Filipino World フィリピン・ワールド 第7回

Ay, naku!

「アイ・ナコ!」

あれ、まあ!

(驚いた時)

フィリピン語 アイ・ナコ

みなさん、こんにちは! Kumusta kayo? 今回は驚いた時に使われる表現をご紹介します。

「アイ・ナコ! (Ay, naku!)」

フィリピン人と接していれば、必ず聞いたことのあるのが「アイ・ナコ!」でしょう。これはタガログ語では“Hay, naku!”または

“Ay, naku!”と綴られますが、元々は“Nanay ko po!”つまり「私のお母さん!」という意味だそうです。驚いたりあきれた時、「あれ、まあ!」「おやおや!」という意味で使います。なんで驚いた時に「お母さん!」が出てくるのか、日本人には不思議でしょうが、スペイン語でも驚いた時などは「マドレ・ミーア!」(私のお母さん!)と言うこともあるそうです。この表現をフィリピンの言葉に置き換えたものが現在のよう表現になったのでしょう。

「ジョス・コ! (Dyos ko!)」

こちらと同じように驚いた時の表現ですが、「ジョス・コ! (Dyos ko!)」は「私の神様!」つまり英語で言えば“Oh, my God!”に近い表現です。スペイン語そのまま「ジョス・ミーオ! (Dios Mio)」という表現を使う人や英語の“Oh, my goodness!”を縮めた“OMG!”などをそのまま使う人もいますが、びっくりするたびに「神様!」と軽々しく口に出すのを嫌う人もいて、婉曲的に“Oh, my gulay!”「オー・マイ、グーライ! (私の野菜!)」

などと叫ぶ人も時々います。

「ススマリヨセップ! (Susmaryosep!)」

さて、驚いた時の表現の中でも難易度が高いのがこちら。「ススマリヨセップ (Susmaryosep!)」を分解すると、実は三つの名前「スス=ヘス=イエス・キリスト」「マリア」「ホセ=ヨセフ」の三つの名前がくっついたものなんです。なにか大変な災難が襲ってきそうな時、聖人の名前を重ねて唱えれば、その災いを避けられるとでも考えた人が言い出したのでしょうか。こちらは「スス…」とか「マリヨセップ!」のように部分的に使われることもあり、あまりにもあきれ返って何も言えない、という時に年配の人が多く使う傾向があります。

「アイ・カバヨ! (Ay, kabayo!)」

カバヨというのはスペイン語からの外来語で「馬」という意味です。何か物を落としてしまったとか、ちょっとビックリした時にこのように言う人が時々います。スペイン語では驚いた時に「あら、馬!」とは言う表現はな

いので、スペイン語で驚いた時に使う「カランバ!」の代わりに婉曲的に使った可能性もあると思われますが定かではありません。

いかがでしたか。このようにビックリした時の表現もフィリピンではとてもカラフルですね。こういった表現を外国人が多用すると嫌味に聞こえることもありますので、「アイ・ナコ!」「アイ・カバヨ!」「オー・マイ、グーライ!」あたりを冗談ぽく使ってみる所から初めてみてはいかがでしょうか。



文: デセンブラーナ悦子

日英・タガログ語通訳。大阪外大フィリピン語学科卒。在学中にフィリピン大学に交換留学。フィリピン人の夫と1992年に結婚、以後マニラに暮らす。趣味はダンスだが、最近は時間が取れないのが悩み。

深夜にしっかりとしたものを食べたい時に
有り難い店

ラーメンもおすすめ!

T7 Japanese Bar & Restaurant

ティー セブン

和風ハンバーグ、ふわふわ卵のオムライス...
つまみは本場仕込みの串揚げが人気。
朝6時まで営業! 夜の遅い時間でも日本食の
ごはん・おつまみをお召し上がりいただけます。
23時より入口近くのお席はファミリーカラオケが利用
できるようになっていますが、
奥のお席・個室は通常営業しております。

夜6時~朝6時まで営業!

2F Ginbo Bldg. 824 Arnaiz Ave (Pasay Road), Makati
Tel.893-7425

La Maison GOLD
Business Lounge

SERVING YOUR LIFESTYLE

最初の1時間無料
First hour is on us!

REMINGTON HOTEL
REMPORT CITY

Mezzanine, Remington Hotel, Resorts World Manila, Pasay City
For Inquiries and Reservations: (02) 358-2994 / 09506617921

LE SALON
LUXURY LOUNGE

最初の1時間無料
First hour is on us!

f LESALONLUXURYLOUNGE
NEW WORLD MAKATI HOTEL, ESPERANZA ST., MAKATI AVE
MAKATI CITY

For Inquiries and Reservations:
DAY: 0917 581 3572 / 0915 564 8096 NIGHT: 0916 764 0080 / 0920 583 1777

Madame Wong's
KTV LOUNGE

REMINGTON HOTEL
REMPORT CITY

2nd Floor Remington Hotel, Resorts World Manila, Pasay City
For Inquiries & Reservations: 0905 347 56 60 / 02 358 2994 / 0956 661 79 21

週末にぶらり

Las Casas Filipinas de Acuzar

18世紀にタイムスリップ

文・写真：富田 すみれ子

Reviving and showcasing the Philippines' noble past

Las Casas Filipinas de Acuzar is a resort in Bataan featuring patrician mansions, indigenous stilt houses and a stately stonehouse. A living museum of the country's rich cultural heritage, the resort brings back images of the Philippines' nobility from centuries past. To recreate the bygone era, structures were constructed using architectural pieces gathered from different parts of the country. These historic dwellings line cobblestone streets against a backdrop of mountains, rice fields and even a river that flows out to the sea.

バタアン州

Las Casa Filipinas De Acuzar

マニラ

●マリベレス

▲ 石橋には路面電車や馬車「カレッサ」、ジブニーが行き交う。鮮やかな色の花と青空が生える



▲ リゾートの真ん中には大聖堂。実際にミサや結婚式も行われている

スペイン占領期を思わせる美しい建造物が立ち並び、石畳には可愛らしい木造の路面電車が走る。大きな湖の真ん中には石造りの大聖堂が建ち、手前にかかる石橋を、馬車「カレッサ」が蹄をならして横切っていく。ルソン地方バタングス州にあるリゾート施設「ラス・カサス・フィリピナス・デ・アクザール」では、まるで18世紀の比にタイムスリップしたかのような風景が広がる。首都圏から週末の小旅行に出掛けるのにはぴったりのこの場所を今

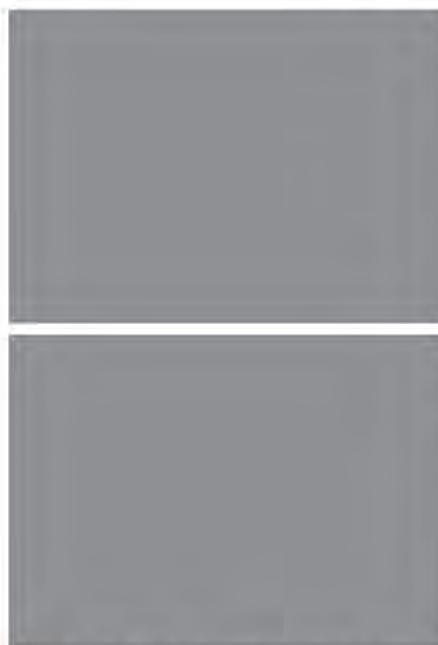
回は紹介したい。

歴史的建造物の移築

「フィリピン建造物の生きた博物館」と呼ばれるラスカサスは、バタアン州の海辺に広がる広大なリゾート施設。首都圏から約125キロ離れた静かな農村、同州バガック町に位置する。不動産会社経営者のホセ・ジェリー・アグザール氏が、2003年からルソン各地に建つ歴史的建造物を買収し、バガック町に所有していた広大な土地に移築。2010年にリゾート施設としてオープンした。18世紀に建てられたスペイン建築の影響を受ける建物を中心に40戸以上が立ち並び、現在も建設中の建物がある。

歴史ある建造物は、耐震や保守管理の関係でも所有者が手放したいケースも多く、放置された建物などをアクザール氏が買収し、比建築の歴史の保存に役立っているのだ。

建物はルソン地方でもブラカン州からラウニオン、パンパンガ、ヌエバエシハ各州まで様々な場所から移築されている。18、19世紀に建設されたものが中心で、中には全盛期の



▲ (上) 暑い日の観光はカレッサや路面電車です。自転車も1人1時間150ペソからレンタルできる
(下) 夜は建物がライトアップされ、街はまた違った表情を見せる。夜の散歩もオススメです

首都圏マニラ市キアガ地区で1867年に建設され、フィリピン大学芸術学部、最初の校舎としても使用された「カサ・キアボ」もある。

ヘリテージツアーがオススメ

ラスカサスを訪れた際には是非参加してほしいのがヘリテージツアー。ラスカサス内にある建造物や施設を回り、ガイドがひとつひとつ、建物の歴史を説明してくれる。移築する以前に建物を所有していた家族やその際の用途、占領期や第二次世界大戦をどう乗り越えて来たか、はたまた移築の際の話など。

建物の中にはそれぞれ、当時使用されていた貴重な家具や、きらびやかな装飾品などが展示されており、外観だけでなく、内装を楽しむのも醍醐味。その建物が乗り越えて来た歴史を知るだけで、また違った視点で街並を眺めることができる。ツアーは無料で、午前と午後それぞれ4回ずつ実施される。

広場でロマンチックなディナーを

ラスカサスの夜を堪能するディナーには、大聖堂前の広場にあるイタリアン・レストラン「ラ・ペラ・テオドラ」が一押し。国民的英雄ホセ・リサールの母親、テオドラ・アロンソ氏の家族が所有していた建造物がレストランとして使用されている。

もちろん歴史的な建物の中でのディナーも良いのだが、晴れの夜には広場でのディナーがオススメ。噴水がある石畳の広場には数十というディナーテーブルが置かれ、ピアノとバイオリンの生演奏が夜空にその音色を響かせる。ヨーロッパさながらの雰囲気でのディナーは、少しドレスアップしてお洒落に出掛けたい。ロマンチックな旅の思い出になるはず。

リゾート内には、他にもフィリピン・スペイン料理やバイキングなど、レストランやカフェなど3つある。

運河流れるホテルで宿泊

週末に訪れるならば是非、歴史ある建物を改築したラスカサスのホテルに宿泊してほしい。18世紀の比を体験できる客室で、ゆっくりと時間を過ごし、リゾート内を2日かけてゆっくりと回るのがオススメ。繊細な内装からアンティーク家具、照明や洗面所のデザインまで、こだわりが感じられる。ホテル横には当時の比に作られていた運河も再現されている。

ホテルはビーチ沿いに立ち並んでおり、建造物巡りの他にも、ビーチリゾートとしても楽しめる。ビーチでの有料アクティビティとしては、昼間にはジェットスキーやバナナボート、ウエイクボード、夜にはボンファイアーなども楽しめる。

他にリゾート内で楽しめるアクティビティは、マッサージスパや、プール、比の伝統的なボードゲームやチェスが楽しめるゲーム室、写真室など。

入場料・宿泊料

入場料は大人1500ペソで12歳以下の子どもは750ペソ。ホテルの宿泊は、部屋のグレードによって1万〜1万7千ペソ。住所: Brgy. Ibaba, Bagac, Bataan, 2107, Philippines



▲ かわいらしいホテルが並ぶ通り。ホテルの裏側には運河が通っている



ハミロ・コーストにあるピコ・デ・ロロの入江で...
心おきないビーチでの暮らしを始めてみてください

クラブメンバーの会員資格が付いた、
ビーチ沿いの3ベッドルームの
物件もございます

お問い合わせ、物件ツアーに
ついてはこちらまで:

Junichi Machida

+63 917 8945925

junichimachida@rocketmail.com

ぷるびんしゃの風景

Guso, agar-agar cultivation
in Honda Bay, Palawan

パラワンの海で海藻のアガルアガルを栽培するひとたち

パラワン州プエルトプリンセサ市のホンダ湾には干潮になると現れる浅瀬のサンドパー（砂州）やヤシの木の茂る小さな島々があってアイランドホッピングの名所になっています。写真の男性が棒で担いでいるのは島で栽培されている「アガルアガル（agar-agar）」と呼ばれる海藻です。

アガルアガルはマレー地方全体の呼び名で、ハムやジャム、シャンプー、化粧品などの製造過程で安定剤や乳化剤として利用される「カラギーナン」と呼ばれる物質が含まれています。乾燥させれば業者が引き取ってくれます。短く切ったアガルアガルの苗を長いひもに縛り付けて海に放置しておけば自然に繁殖するのです。さほど手がかからないので、セブのマクタン島の沖や南の

スルー海域でも手取り早い現金収入の手段として栽培されています。

このアガルアガルは食用にもなります。生のままではかたいのでサッとゆでて、トマトやタマネギ、ショウガを刻んで混ぜ、唐辛子を効かせてココナツ酢に浸して酢の物のようにして食べます。食用にする時にはフィリピンでは一般に「グソ（guso）」と呼んでいますが、まったく同じものです。マニラの市場でもよく見かけます。褐色や緑色をしたものがあります。

島の人は海藻栽培以外にもアイランドホッピングで立ち寄る観光客向けに海で獲れたばかりのウニやカニなど色とりどりの魚貝類を売っていてその場で焼いてもらえます。島巡りの楽しみのひとつです。



▲とりたてのアガルアガルを竹の棒にかけて運ぶ人々。空のペットボトルは苗の浮きに使った。



投稿写真

ラゲーナ湖畔にある雷魚料理のお店

(リサル州アンゴノ町バラウバラウ・レストラン)

Sinigang na dalag: Specialty of Balaw-Balaw Restaurant
in Angono, Rizal

(By: ミッシェル・ゴー)

▲バナナの葉っぱの上に盛られた雷魚のシニガンスープ。みそ風味でした。



ラゲーナ湖畔の町、リサル州アンゴノ町に雷魚料理を出す店があります。アートギャラリーを併設したレストラン「バラウ・バラウ」です。雷魚はフィリピンではダラッグ（dalag）と呼ばれる大衆魚で煮つけや照り焼き、シニガンスープにして食べます。この店の得意料理は体長が25センチ程度の小ぶりの雷魚を使ったみそ風味のシニガンスープでした。魚

の上にはからし菜（ムスターサ）やトマトが添えられていて、淡水魚の臭みも少なく白身のあっさり味でした。市場では魚を網に入れて生きたまま売っています。見かけはナマズに似ています。

ここアンゴノでは毎年11月に巨大な張りぼてに人間が入って踊るヒガンテス祭りが行われます。レストラン内には張りぼての人形やお面がぎやかに飾られていました（写真左）。



Information

Balaw Balaw Restaurant & Art Gallery

住所: Doña Aurora St., Angono, Rizal

☎ (02)651-0110 営業時間 10:00 ~ 22:00



現在建設中のリゾートのシェアホルダーを募集しています！
将来にわたって利益の配当が受けられます

TREASURE POINT VACATION CLUB

by Seashore パラワン島エルニド、シバレタン

インフィニティ・エッジ・プール/水中でのダイニング体験
水上コテージ/スパ/子供向けのアクア・パーク

3年間で825,000ペソをお支払いの場合は無利子です。
割金として30%分、残り70%分は36か月の分割払い。
90日間に現金でお支払いの場合は15%割引させていただきます。

株主特典

- ★30%の利益配当を得られる生涯にわたる会員資格
- ★利用客をご紹介いただくと、20%の紹介料を差し上げます
- ★年々一度、1泊2日の豪華なご滞在が無料に
- ★それ以降のパッケージでは30%ディスカウント等々

お問い合わせは Latza Sison ☎ 0916-4729622 latzasison88@gmail.com

ようこそ
マニラのあなたの家へ



2108 MH Del Pilar St. Malate, Manila
ArmadaHotelManila ☎ (02) 559 9890 ext. 8888
www.armadahotelmanila.com

ARMADA
HOTEL MANILA

HERALD SUITES
Solana



すべて込みで \$75++

(税金は予定なく変わることがございます)
皆様のご予約をお待ちしております。

ヘラルドスイートはマカティシネ
マスカエアの前にあります。
日本人の方々にご満足いただける
よう完備されたホテルです。
はつはな亭レストラン、喫茶屋、
禁煙ラウンジもご利用
いただけます。

*朝食付です（日本食、アメリカン、フィリピン）



www.heraldsuites.com

2914 Finlandia cor. Einstein St. Makati City

ヘラルドスイーツ・ソラナ 都会の「隠された宝石」
Tel. 336-6151 to 53 / 844-7733 E-mail: solanaheraldsuites@yahoo.com.ph

ハロハロ・ノート

～とっておきのフィリピン～

第5回 薬用オイル

フィリピン庶民愛用の薬用オイルたち

今回で紹介するのは、フィリピン人ならたぶん誰でも知っている3種の外用の薬用オイルです。フィリピンの薬局ならどこにでも置いてあるので、ぜひ症状に合わせて使いわけてみてください。

1 エフィカセント・オイル (Efficascent Oil)

マニラの路上などでお父さんたちが背中をマッサージしてもらっている光景などを見かけることがあります。背中に塗ってもらっている緑色のオイルがこちら。腰痛、肩こりや筋肉痛を和らげてくれるこのマッサージオイルの有効成分は鎮痛消炎作用のあ



るサリチル酸メチル、カンファー（樟脳）、メントール。日本のトクホンやサロンパスなどと似た成分が入っています。

私が留学生だったその昔、インフルエンザにかかったことがあるのですが、熱があつて関節が痛いなら、これをつけるといいよ、と下宿先のお手伝いさんがくれたのがこのオイルでした。自力で風邪薬も買いに行けない状態で、ひたすらこのオイルを塗りまくって乗り越えた思い出があります。

2 疳の虫や胃痛にアセテ・デ・マンサニーリャ (Aceite de Manzanilla)

こちらも緑色のオイルですが、アセテ・デ・マンサニーリャはスペイン語でカモミール・オイルのこと。カモミールの精油をミネラル・オイルで薄めたものがこのオイルです。

フィリピンでは赤ちゃんが泣きやまない時、このオイルをお腹に塗って優しくマッサージします。お腹に溜まったガスを排出し、痛みを和らげる効果があるそうで、うちの息子も赤ちゃんの時、このオ

イルに随分お世話になりました。

また、私は以前、胃がキリキリと痛むことがよくあったのですが、そんな時このオイルをみぞおちのあたりに塗ると、あー不思議。すーっと痛みが消えていくのです。この他、筋肉痛やストレス、不眠症にも効果があるとされています。



有効成分はサリチル酸メチル、メントール、ユーカリ・オイル、カンファー、そしてラベンダー・オイル。鎮痛消炎効果により頭痛や筋肉痛を和らげる他、鼻づまり、めまいや車酔いを緩和し、虫刺されや小さな傷などにも効くそうです。

私は気温が高い時や風邪のひきかけなどにひどい頭痛になることがあるのですが、そんな時勧められて使ってみたのが、このオイルでした。こめかみと、うなじから首筋にかけて少量を塗ってみると、嘘のように頭痛が引いていきました。小瓶のラベルに描かれた白い水仙の絵は開発者のお気に入りの花だったそうで、この瓶もレトロ感たっぷり可愛いですね。



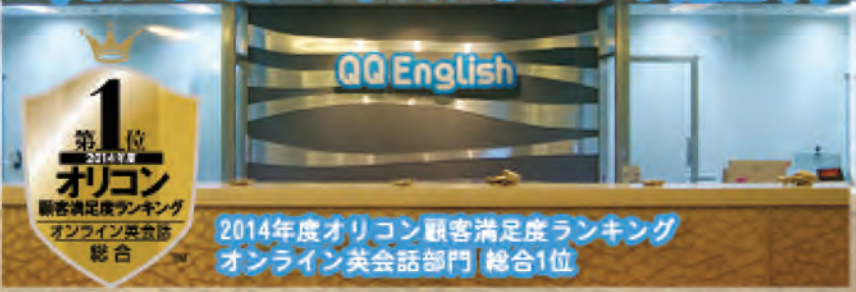
これらのオイルはどれもフィリピンの薬局やスーパーで簡単に手に入りますが、人によってはアレルギー等を起こす場合もありますので、用量、用法を守ってご使用の上、異常が現れた場合や症状が長引く時は、病院で診断を受けてください。（悦）

3 ホワイト・フラワー（白花油）

ホワイト・フラワーは1927年にシンガポールで開発され、後に香港で生産されるようになったもので、フィリピン発祥ではありませんが、みんなが知っている常備薬の一つです。

QQEnglish®

見学・無料体験クラス受付中
(オンラインレッスンポイント進呈中)



各メディアで話題急上昇中のQQイングリッシュ
でハイレベルな“英語体験”をしてみませんか？
NHK、日経ビジネス等にも掲載！



カランメゾット正式認定校

カランメゾットとは、イギリスで生まれた実践的メゾットで、知っている英単語や英文法を要訳や考え込むことなくすばやく引き出す「英語脳」を訓練する集中型トレーニング法です。

ネット環境が快適、耐震設計の施設

TESOL資格保有教師の高品質な授業

オンライン・オフラインを併用した
継続的な学習



お問合せ

032-479-9411(日本語対応)
Email: info@qqenglish.jp Web: www.qqenglish.jp
Address: 8th floor, Skyrise 4, Asiatown I.T.Park, Cebu City



Philippine Retirement Authority

新しい人生への 切符です！



詳しくは、ウェブサイトを御覧ください：

www.pra.gov.ph または
お電話で (02) 848-1412



フィリピン退職者庁 (PRA) は、退職後の居住地として外国人や元フィリピン国籍者の方々にフィリピンを紹介したり誘致を行っている、観光省傘下の政府機関です。毎月第2、第4木曜日に退職ビザ取得の説明会を開催しています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

場所：PRA 事務所 (29/F CitiBank Tower, Makati City)



RETIREMENT MORE FUN IN THE
PHILIPPINES

まにら新聞 で見ろ

フィリピン最近のニュース Philippine News Archive



禁煙を義務付ける大統領令、7月下旬から施行

ドゥテルテ大統領はこのほど、公共の場所での禁煙を義務付ける大統領令26号に署名し、7月下旬から施行されることになる。「歩きタバコ」も対象となり、公園や公共交通機関など公共の場での禁煙が義務付けられる。初回の違反で500～1000ペソ、最大で1万ペソなど高額な罰金が科される同令は7月の施行後、混乱と波紋を広げそう。

禁煙となる公共の場所として、公共交通機関とその乗り場、全ての政府機関建物、公園、市場、職場などが指定されている。「職場」では従業員が喫煙者、非喫煙者に関わらず仕事に使用される建物や車両も公共の場所とみなされるために、指定の喫煙場所以外は禁煙となるという。

同令第2項では「居住者かどうかに関わらず、フィリピン全土で全ての人に同令は適用される」とあり、外国人居住者や海外からの観光客にも同令は適用される。

7月の施行後は、初回の違反で500～1000

ペソ、2回目で1000～5000ペソ、3回目で5000～1万ペソの罰金が科される。

一方、同令の違反を取り締まれるのは国家警察の警官や各自治体に設置される禁煙特別対策班のみ。

マニラ空港では5月24日、日本人乗客を標的とし、空港清掃員とマニラ空港公団職員が空港内での電子タバコ喫煙に言いがかりをつけ6万円を巻き上げる恐喝事件が発生したが、空港敷地内であっても公団職員などに罰金を徴収する権限はない。なお、同令では電子タバコは規制対象外。

近年では、電子タバコ、パイポライザーと呼ばれる吸引機の使用も増加傾向のため、厚生省は、タバコと同様に健康被害が見受けられる電子タバコなどにも食品薬事管理局(FDA)の通達形式などで規制する見通しを示している。

なお、同令では葉巻、パイプタバコ、水たばこ、かみたばこも、タバコの喫煙と同様に規制範囲内。(富田すみれ子)

フィリピン人へのビザ発給2位 全体も過去最高538万件 日本外務省

日本外務省は5月22日、2016年の全在外公館のビザ発給件数が前年比12.9%増の538万1433件で、過去最高となったと発表した。国・地域別では中国が最も多く、422万5832件、2位はフィリピンの27万5537件、3位はインドネシアでの9万5880件だった。

低価格の航空路線拡充や円安、発給要件の緩和などで観光目的の訪日外国人が増えたことが要因とみられる。同年の訪日外国人数も同じく過去最高を記録し、2400万人を超えている。

国・地域別のうち中国人に対するビザ発給の件数は全体の78.5%を占めた。数次ビザの発給数は30万6376件と前年からほぼ倍増し、個人観光ビザも162万6813件で前年より44.5%増えた。

フィリピン全土の雨期入りを発表 比気象庁

気象庁は5月30日、フィリピン全土が雨期に入ったと発表した。同庁は指定された観測所で、1日の降雨量が過去5日間連続で25ミリ以上に達したため、雨期入りを宣言した。数日以内に首都圏やルソン地方太平洋側が豪雨に見舞われるという。

同庁によると、6、7月は局地的な豪雨が頻発する。2014、15年は、海面温度の上昇などで起きるエルニーニョ現象の影響で雨期入りが、それぞれ6月23日、同10日と例年より遅れたが、昨年は5月25日に雨期入りしていた。

30日午後には、首都圏やルソン地方中部各州が雷雨に見舞われた。

▲和太鼓を体験する貧困層の子どもたちと和太鼓バンドのメンバー＝セブ日本人会提供

貧困層の子どもも招き体験会 日本の和太鼓バンドがセブ市で

セブ日本人会主催

ビサヤ地方セブ市の住宅密集地で5月26日午後、日本から招待された和太鼓バンドGOCO(ゴクウ)が、貧困層の子どもたちを対象に和太鼓ワークショップを開催した。セブ日本人会が主催した。ワークショップ参加者はゴクウによる和太鼓演奏観覧のほか、プロの指導の下、和太鼓体験をした。

セブ日本人会によると、ワークショップに参加したのは住宅密集地に住むバジャオ(漂流民)の3～12歳の子どもたち。和太鼓演奏を行った後、ゴクウのメンバーら12人が指導に当たり、子どもたちは初めて握る和太鼓バチで和太鼓をたたいた。

ワークショップは、貧困層の子どもたちに音楽を通じ異文化に触れる機会を提供することを目的とし、住宅密集地に和太鼓5張りを持ち込んで開催された。日本人会広報担当の内山順子さんは「貧困層の子どもたちにはなかなか日本の音楽に触れる機会もない。子どもたちは初めて見る和太鼓に目をキラキラさせていた」と話した。



エコカー24台を寄贈—日本政府、比政府の政府機関に

首都圏タギグ市のエネルギー省で5月19日午前、財団法人日本国際協力システム(JICS)のノン・プロジェクト無償援助で寄贈された、トヨタ自動車のエコカー「プリウス」24台が、大統領府や外務省など12比政府機関に引き渡された。引き渡し式には、石川和秀駐比大使とクシー・エネルギー長官も出席した。

エコカー引き渡しは、エネルギー省がフィリピンでの推進するエコカー導入の先陣を切るもの。同日引き渡された24台は、首都圏内で各省庁の公用車として利用される。公用車に環境に優しいエコカーを導入することで、民間への低公害車導入を促す。

クシー長官は「日本政府の支援の下に、政府機関でのエコカー使用が実現できた。これを機に、民間での使用も広がることを願う」と日本政府に

感謝の意を表した。クシー長官が引き渡されたばかりのエコカーを試運転し、これに石川大使が同乗した。(富田すみれ子)



▲プリウスを試乗する石川大使とクシー長官＝首都圏タギグ市のエネルギー省で富田すみれ子撮影

日本大使館で日系企業対象に就職説明会実施—ミンダナオ国際大学

ミンダナオ国際大学(ダバオ市)の日系企業向け説明会が5月18日午後、首都圏パサイ市の日本大使館・広報文化センターで行われ、参加企



▲日系企業関係者を前にミンダナオ国際大学について説明する大学職員

業の担当者らに学生の採用をアピールした。

同大学は日本語教育に力を入れており、説明会が高い日本語能力を有する学生を日系企業の就職につなげることが目的。日系企業約40社の人事担当者ら約60人が参加した。ルソン地方での説明会は初めて。

マリヤリ校長は「両国の架け橋となり、日本の社会問題に答えられるような学生を育てている」とあいさつ。日本人対応窓口の北仁美さんが学生の資質や就職希望状況などについて説明した。出席者からは学生の就職希望地や職種などについて質問が出された。

同大学はダバオ在住の邦人らが創設し今年で15年。全学科で2～4年の日本語教育を行っている。

雷レーダーで短時間予報目指す—JICAとJST、北大が支援し減災効果狙う

国際協力機構(JICA)と科学技術振興機構(JST)、北海道大学が支援して、フィリピンにおける集中豪雨などの極端気象観測と情報伝達システムを向上させるプロジェクトのキックオフワークショップが5月17日、首都圏ケソン市内のホテルで開かれた。デラベニヤ科学技術長官やJICA比事務所の大島歩次長ら関係者約70人が参加した。

プロジェクトはJICAが2008年から各国で進める「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)」の一環。北海道大学の高橋幸



▲プロジェクトの全体について説明する高橋教授＝首都圏ケソン市で森永享撮影

弘教授(宇宙物理学)らが指導に当たり、先端科学技術研究所が短期予報技術の開発で災害リスクの軽減・管理を目指す。

総事業費は3億4千万円(約1億5400万ペソ)でJICAとJSTの支援で今後5年間事業を進める。

予定では(1)首都圏に50カ所・比全土10カ所に雷レーダーを設置し、世界最高密度の観測網を作る(2)超小型衛星を使用し雨雲を立体画像で描写する(3)二つの観測結果を活用し短時間の予報技術を高める(4)予報情報を警報などで防災活動に活用する——を推進することで成果を出して行く。

衛星による観測には最先端の高精細観測カメラを搭載し、高橋教授が開発に携わって昨年3月に打ち上げられた「DIWATA(ディワタ)1号機」と、来年打ち上げ予定の同2号機を使用する。衛星の製作は東北大学が担当している。

ワークショップでは高橋教授をはじめ、比日両国の専門家7人が登壇し、雷の観測と衛星の活用方法、極端気象や台風の観測についての仕組みを、実際のデータや衛星で撮影された映像などを示しながら行った。(森永享)



ねもと
NEMOTO TRAVEL フィリピン旅行代理店

送迎サービス 承ります!

- 空港、ホテルへの送迎
- ゴルフ ● 社用(企業回り)
- カビテ、ラグナ、バタンガス等の工業団地の会社訪問 など

大型バスも可
様々な車種を
ご用意でき
ます。

トラベル&ツアーズ
www.nemototravel.com

ネモトラベルブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/nemototravelmanila
いつも更新中!



営業時間: 平日9am~6pm/土曜9am~2pm/日曜日定休 LINE ID: nemototravel
No. 321 Sen. Gil Puyat Ave., Pasay City 安心の日本語ホットライン: 404-6739

元気が出る! **ねもと**がおすすめの
厳選 ホテル&リゾート



数多くのホテルとのタイアップで、ご希望のホテルを安くご案内させていただいております。また、皆様のお心遣いのために送迎も承っておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。マニラ在住の日本人スタッフが、皆様の旅のお手伝いをいたしますので安心です。インターネットでホテルの予約から旅のアレンジいたします。旅行、旅行、まるごとお任せください。オリジナルプランもOKです。お気軽にお問い合わせください。

booking.nemototravel@gmail.com
nemotokesatraveltours@gmail.com



ねもと レストラン

年中無休 午前10時~深夜2時
☎831-5128
☎525-5895
☎775-3259 強力WiFi
No.321 Sen. Gil Puyat Ave., Pasay City
インターネット回線をご用意しております。無線LANもご利用できます。日本語新聞も、まんが本も多数あります。時間を気にせず、ぜひお楽しみください。



メトロ・マニラ地図 Metro Manila Map

海

マニラからの週末旅行
に行こう!

フォーチュンアイランド

珍道中

一禍福はあざなえる縄のごとし

文・写真：大矢 南

4月上旬。じりじりと強い日差しが照りつける夏真っ盛りのフィリピンに、日本から先輩の恵美子さん（仮名）がやってくるようになった。海が大好きな恵美子さん。マニラ首都圏から日帰りか一泊で楽しむことができる美しい海を求め、今回私が選んだのが、「フォーチュンアイランド」だった。

せっかく忙しい中時間を作って来てくれる上、初めてフィリピンの海に行くのだから、近場とはいえ海の美しさは妥協したくない。カピテ、パンパンガ両州はだめ。ケソン州まで行くのは遠い。ダイビングをするわけでもない。東ミンドロ州のプエルトガレラやパタンガス州西・南部海岸沿いのビーチもさして驚きがなく飽きていた私は、フェイスブックの「おすすめの投稿」に現れたフォーチュンアイランドの写真に目を奪われた。ビーチリゾートが立ち並ぶパタンガス州ナスグブ町からパンカ（モーター付アウトリガー小舟）で約1時間沖に出たところにある無人島。濃淡の異なる海の青が澄んでいる。「ここにしょ!」パンカの交渉など現地での手間を省くため、今回はパンカとテント付き日帰りグループツアーに参加することにした。1人1,290ペソなり（※ナスグブ埠頭現地集合）。

青い海と「ギリシャ神話の世界」に出発

フィリピン人旅行者には、島にある「パルテノン神殿の遺跡もどき」が絶好のセルフiesスポットとして人気のようだ。「まるでギリシャ神話の世界!」の文字がブログに踊る。島の名前といい、遺跡もどきといい、若干の胡散臭さは感じたが、とにかく写真の海がきれいだった。

当日は私と恵美子さん、私の夫カルドさん（仮名）と、勤め先のドライバーであるホアキンさん（仮名）の4人組でいざ出発。仕事を終えた土曜の午後に出てナスグブ町で一泊し、翌日曜の朝5時にパンカに乗って島に行く。フォーチュンアイランドは無人島だ。宿泊施設はない。真水も電気もない。出発前にミネラルウォーターを大量に買い出した。ホアキンさんはエンペラドール1.5リットル瓶2本を軽々と買い物かごに入れる。チェイサーはアイスティーにしよう。しょうゆと酢、洗って使えるプラスチックのコップとお皿を家から持参し、準備完了。土曜の晩御飯と島での昼食の食材はナスグブ町の市場で現地調達だ。

日曜は朝4時に起床。肉、魚が届いたばかりの市場に行く。炭火焼用の豚バラ肉、魚、ナス、トマト、しょうが、にんにく、お米、炭、おやつのパナナ、ボンカンを買う。炊飯用の鍋と包丁は、昨夜泊まった民宿のおかみさんに貸していただいた。

5時に待ち合わせ場所に集合し、我々の添乗員や他の参加者と合流したのだが、一向に出発の気配がない。頼りなさそうな添乗員の

女性がパンカの元締めみたいなお婆さんともっている。他のツアーグループはみんなパンカに乗って海に出てしまった。聞けば、添乗員の女性、ここに来るのが初めてらしい。遅れること約1時間半。やっと出発したの良いものの、今度は天気が優れない。途中から季節外れの小雨も降り出す始末。「運」が悪い。風が強くて肌寒く、波が高い。曇っているから海の色も映えない。気が付くと島の目の前で、船が止まっている。船頭の男たちが「波が高いから浜に船をつけれない」「裏の絶壁の船着き場につけよう」「いや、あそこも波が高い」、ああでもない、こうでもないと言いながら、島の東側の浜の前と西側の絶壁を船で行ったりきたり…。ホアキンさんはイロイロ州、カルドさんはサマル州の農漁村の生まれ育ちだ。自然の中での生活には慣れている。「なにをぐずぐずやってんだ。俺の田舎の船乗りならとっくに上陸してる! この波なら浜からいけるだろう!」優柔不断な男たちにホアキンさんがげきを飛ばす。1時間近く島の周りをうろうろした後、男たちは船を浜の40mほどに近づけ、そこから浮き輪に乗客を1人ずつ乗せてお兄さんたちが浜まで引っ張っていくという衝撃の作戦を説明した。荷物も少しずつ浮き輪で引っ張って往復だ。船をロープで岩に固定する作業でさえ手こずっているため、ホアキンさんがしびれを切らして海に飛び込み指揮を取り始める始末。船の男たち以外で泳げるのは私たちだけ。浜まで泳いで上陸した。

好運の女神が降臨?

神の御慈悲に違いない。上陸したら快晴になり、陽光が空から真っ直ぐに島を照らし始めた。海の水が光って写真で見た景色が目に見え込んでくる。最高に気持ちがいい! 荷物をテントに移し、早速敷地に寝る。島の管理人のお兄さんたちの話によると、フォーチュンアイランドはレピステ元パタンガス州知事がギリシャ風高級プライベートリゾートとして開発したが、真水の確保が難しく、途中で開発が中止になってしまった物件らしい。長く放置されていたが、韓国人投資家が島を借りて管理し、2013年から日帰りツアーや、キャンプ客向けに開放し、にぎわうようになったという。とはいえ、設備は管理人用の自家発電機1台のみ。清潔感のあるトイレもない。それでも景色はとても美しい。特に西側の絶壁から臨む西フィリピン海の深い青と地平線は自然の神秘を感じる壮大さだ。島で手作りする料理も醍醐味の一つ。カルドさんとホアキンさんが手際よく周辺にあるブロックや木、残された網でかまどを作り、炭で火をおこしてご飯を炊いてくれる。私と恵美子さん少



▲ (上) 西側の絶壁では飛び込みポイントもある。波が低く海が穏やかであればOK (中) 浜につけれない船に浮き輪で乗客を運ぶ… (下) 島には白い砂浜が広がる。陰になるコテージや大きな木はないため、テント持参組が多い

しばかりお手伝いしながら、あっという間に豚バラと魚の炭火焼、焼きナスのサラダが出来上がった。昨夜作ってくれた小魚のキニラウ（酢締め）も残っている。潮風に当たりながら、フィリピン風に手でご飯を食べた後は、アイスティー片手にエンペラドールを回し飲む。自由と解放感。

波はやはりやや高く、風も強かったため、絶壁からの飛び降りジャンプやスノーケリングはできなかったが、十分に海を楽しむことができた。恵美子さんもちょうどさそう。帰りの船が到着しはじめた午後3時ごろ、他のグループは1つ、また1つと帰途に付く。怪しい。我々の船が来ない。添乗員に聞くと、「4時に予約してます」という。ほんまかいな。まあ、暗くなるまでに帰ればいいのかと思い、やはり帰りも波が高いため浜に船をつけれない他の船の男たちが、乗客と荷物を突っ込みどころ満載の作戦でそれぞれ船に引っ張るのを、恵美子さんと突っ込みながら眺めていた。

フォーチュンアイランドなのに…

5時になっても船は来ない。添乗員は慌てて電話している。「6時に来ます」。いや、絶対こーへんやろ。日が沈んでから、海の中を

Teppen てっぺん정상 日本・韓国総合食品
日本食材・韓国食材・品揃え豊富

気さくな日本人が経営するお店です!

電話 553-7968
携帯 0947-3576936
FAX 553-4673
E-mail jap.kor.grocery@gmail.com

Unit G, Ground Floor, Marvin Plaza Bldg., 2153 Don Chino Rocas Ave. cor. Rufino, Makati

McASIA 日本食レストラン経営者様、必見!
マック・エイシア食品卸売会社

Total Japanese Cooking Solution

弊社はケソン市に事務所を構える食品卸売会社です。フィリピン国内ではビサヤ、ミンダナオ地方までの配送を受け付けています。調味料はケースでの販売はもちろん、全て家庭用サイズまで取り揃えています。醤油、ササゲ油、薄力粉などの基本的な調味料に加え、生味噌、味噌、ラーメンスープ、梅ペーストなど日本食レストランには欠かせない商品の在庫が揃っています。長年レストラン経営に携わってきたオーナーだからこそ実現する、様々なニーズへの対応が得意です。

McASIA Foodtrade Corporation No.16 Dagat St., Barangay Manresa, Quizon City TEL : (02)413-8803/990-5141
FAX : (02)355-0285 営業時間: 8時~18時 休日: 日曜 E-mail: mca.mcasia@yahoo.com, mcaasiafoodtrade@yahoo.com.ph



▲ 名物「パルテノン神殿」の遺跡もどき。写真撮影、ポーズの工夫に余念のないフィリピン人旅行者のみなさん。眼下にはひととき深い青の西フィリピン海（南シナ海）が広がる

客1人1人浮き輪で引っ張っていくのは危なすぎる。6時、7時。来ない。暗くなりはじめ、さすがの私もイライラしてくる。添乗員に詰め寄るも、「ほかのグループを先に送っていつてしまったようで、波も高くて、その後に必ず9時に迎えに戻ってくると言っています」。全くもって要領を得ない。「運」の悪さを憂いていると、「たき火をしよう!」とカルドさん。ホアキンさんとあつと言う間に木を集め、上手に組んでキャンプファイヤーを作ってしまった。立ち往生をくらっている他のみなさんも火に集まってきて、談笑が始まる。客の1人が言って皆が笑った。『フォーチュン』アイランドだと思ってたら、とんだ『アンフォーチュン』アイランドだ。こういうときのフィリピン人の適応力と場を楽しむ能力には感服する。私の心の中にはまだどこかに「9時に船が来て帰ったら、ギリ明日はちゃんと仕事に出れるな」という余裕があって、パチパチと燃える炎の周りでイフガオ族の踊りや炭坑節を踊った。

10時。船が到着。浜にはつけられないので、絶壁側に来いという。船は絶壁の目の前で100mの前進と後退をただひたすら繰り返し、まったくロープが届かない。月明かりの下、船についているたった一つの電球の光が上下

Fortune Island: Greek culture amidst a tropical setting

Just 15 kilometers off the coast of Nasugbu, Batangas, Fortune Island gained popularity for its version of the famed Greek Acropolis. Magnificent views of the horizon are best taken from the Acropolis. Visitors can choose to stay for a day trip or camp overnight, stroll along the beach, ride the waves in the shallow but rough waters or take the plunge from the cliff diving point straight into the deeper parts. Or one can simply find a spot and relax with friends while enjoying the panorama.

What to bring: water, sunblock, food and drinks, garbage bags, charcoal for grilling, etc.

する幅を見ていれば、波がかなり高いことが分かる。船頭は優柔不断の塊のようなおじさんだった。ただ船が行ったり来たりするのを見ているだけで、対策を打ったり指示する様子もない。客たちがしびれをきらして、今夜はもう危ないから明日の早朝まで海が穏やかになるのを待つ方向で話を進めはじめる。この時点で私の頭の中は「仕事に間に合わない。やばい」。悲しやかな日本人の思考回路でうろたえる私の隣で、「生きてたら大丈夫。フィリピンの貴重な体験ができたわ～ありがとう」とは恵美子さんのお言葉。フィリピン人並の懐の深さと落ち着きに救われたのだった。カルドさんはこの状況を逆に楽しもうといわんばかり。ホアキンは船の男たちや管理人のおしゃべりに花を咲かせている。なぜか船でジョリピーを運んできており、立ち往生組約30人は電球の明かりの元、「チキンジョ

イセツ」で晚餐となった。

夜中、お手洗いで目が覚めた。テントの外に出て空を見上げて驚いた。満天の星空。手を伸ばせば届きそうとはまさにこのことだと思った。落ちてきそうなくらい。今まで見た中で一番近くて満天の星だった。「運」が良いなと思った。

まだ、続きがあった

疲れ切った体で朝5時すぎに起床。海水でギシギシの髪の毛、ぐしゃぐしゃの顔のまま朝日を眺める。幸い海は穏やかで、船は浜に直接乗り上げた。朝は気温が低く風が冷たい。体が濡れると確実に風邪をひくので、海を泳いで船に行く必要がなく助かった。宿にて超特急でシャワーを浴びさせてもらい、お礼を行って会社に向かう。宿のおかみさんが言った。

「昨日は季節外れなほど波が高かったでしょ。心配してたの。めずらしいから」。本当に「運」が悪い。

この次の日、火曜日の夜にバタンガス州を震源としたM5.5の地震があった。首都圏の動め先でも揺れを感じた。家に帰るなりカルドさんが「いや、本当にみんなで無事に帰ってこれて良かった! バタンガス出身のご近所さんと話してただけで、フォーチュンアイランドで波が異常に高かったのはたぶん地震の前兆だって! 地震の前に無事帰ることができて運が良かったね、僕たち!」。禍福はあざなえる縄のごとし。幸福と災い、幸運、不運はより合わせた縄のように、表裏一体、かわるがわる訪れる。縄はそれでも1本につながっていて、どちらの「より」がどちらか分からないように、見方によってトラブルを楽しむ心持を改めて学んだ小旅行だった。

New Hatchin Japanese Grocery

一生鮮食品が自慢の 日本食材店!

Pâtisserie BÉBÉ ROUGE

MAKATI店	MABINI店	GARTIMAR店
Tel: 897-7207/478-4038	Tel: 400-9478	Tel: 833-8905・834-1384
836-7276	Fax: 400-9478	Fax: 834-1384
Fax: 890-7209	営業時間:	営業時間:
携帯: 0917-560-7298 Globe	月～日 10am～9pm	月～土 7am～5pm
0918-965-2178 Smart		日 7am～2pm
0922-899-7280 Sun	Eメール: sales@newhatchin.com	

KOBEIYA 神戸屋 日本食材

豊富な品揃えで お客様の健康的な食生活をサポートいたします。

HERCULES ST. JUNO ST. MAKATI AVE. BUENDIA AVE. JUPITER ST.

営業時間: 10:00 ~ 22:00 (月曜日～日曜日)

Tel. 807-1107 GF Juno cor. Makati Ave., Bel Air, Makati City Email: kobeyafoodmart@yahoo.com

漁船に乗って スカーボロ礁へ

まにら新聞取材班

写真で振り返る「冒険の旅」

文・写真：加藤 昌平

スカーボロ礁に行きたい、と思っただけでおいそれと行けるようなところではない。そんなことは分かっていた。昨年10月、ドゥテルテ大統領の中国訪問がきっかけになり、スカーボロ礁での中国の妨害が止まった。それと同時に、各国のメディアがこぞって礁を目指し始めたのだった。フィリピンのメディアも日本のメディアも、次々と「スカーボロ礁潜入記」を報じる。これは自分も現地に行って、つぶさに状況を観察しなければ。冒険心がうずいた。

しかし、どのようにしてスカーボロ礁に行

くか。そこで思いついたのが、現地の漁師に同行することだった。通常の漁に同行すると、1週間近く海にいることになる。しかし、普通では見ることのできない漁師たちの海上生活を観察できる、またとない機会だ。

4月16日早朝、ついにパンガシナン州インファンタの町にあるカト港から、スカーボロ礁行きの漁船カーミ・バデット号（総積載量8トン、ガブナン船長）に乗ることができた。連絡の行き違いや天候のせいで、出港までに2度の肩すかし。そのたびにマニラまで片道6時間、丸一日かけて往復した。やっと今回は三度目の正直だ。しかし海に出たらどれほど危険な目に遭うのだろうか。違う意味で胸の高鳴りが止まらなかった。出港が伸びたおかげで漁師たちと酒を飲むことができたし、漁での貴重な体験談も聞かせてもらった。漁師町ならではの新鮮な魚を調理したうまい酒の肴にもありつけた。これがけがの功名というのだろう。

何はともあれ、こうしてまにら新聞取材班一行は片道200キロ以上、漁船で24時間の冒険の旅に出たのである。

南シナ海

パンガシナン州
インファンタ町
カト村
Cato, Infanta,
Pangasinan

スカーボロ礁

マニラ

スカーボロ礁で漁をする中国漁船。フィリピンと中国の漁師たちは、食料にする魚やコメ、足りなくなった氷など、あらゆるものを物々交換する。中国側が加工食品や嗜好品を差し出す一方、フィリピンの漁師たちはシャコ貝やロブスター、魚のラブラブなど漁で捕れた魚介類を中国側に渡す。フィリピン漁船のそばを行き交う中国の漁船や海警局艦船の乗組員がみな、こちらに手を振る。漁船の漁師もそれに応じて手を振り返す。その光景は礁で起きているだろうと想像していたものよりも、和やかなものだった。「中国とは友人だ」、ダルカ漁船長が言った。



母船カーミ・バデット号は3隻の緑色のバンカ小型船をロープでつないで引いていた。ヒサヤ地方セブ州から出港してきた漁師たちの船だ。彼らは毎年漁期になると、ルソン島の漁師たちに雇われて礁でともに漁をする。セブの漁師は素潜り専門で、モリを使って大小さまざまな魚を捕る。スカーボロ礁に行くルソン島の漁師たちは、3〜6月の漁期になるとセブまで出て、この特殊な専門集団を雇う。



食事は1日3食、みんなで仲良く談笑しながら食べる。主に捕れた魚をその場で調理する。イハワ（焼き魚）や酸味のあるシガンスープ、醤油と砂糖で炒めたアトボなど、調味料と調理方法を変えて飽きないように工夫する。それにしても、彼らは飯をよく食べる。皿には山のように飯が盛られ、いくら食べても足りない。それを、あつという間に平らげて各自の作業に戻るのだ。体力勝負の仕事では、すぐエネルギーに変わる炭水化物が大量に必要だ。

スカーボロ礁での沖合漁を主とするパンガシナン州の漁村カト。かつては勇気のある漁船が夜中に礁へ侵入し、こっそりと漁を続けていた。中国に抵抗して放水砲を浴びた漁師もいた。現在、中国海警の妨害はなくなり、逆にフィリピンの漁師が溺れると救助して、マニラの比治岸警備隊まで送られるようになったという。

漁船の上で天日干しされる魚



その日の仕事を終え夜まで休憩する漁師たち。一息ついて笑顔が浮かぶ。母船の船名はカーミ・バデット号。全長約18メートル。両舷にはエンジン付きの2人乗り小型ボートを積んでいる。

【スカーボロ礁】

2012年から中国が実効支配し、フィリピン人漁師の漁が妨害されていた南シナ海スカーボロ礁。昨年10月のドゥテルテ大統領訪中をきっかけに漁が再開されたが、依然不安定な状況が続いている。



バデット号では「はえ縄漁」も行う。長さ数十メートルの幹縄に、針の付いた枝縄を一定間隔で取り付けた仕掛けを、日中、魚の生息地に設置する。夜になると2人組になってボートに飛び乗り、仕掛けを回収していく。真っ暗闇の海にエンジン音だけが響く。数十分で船に戻ってくると、1メートル以上はあろうかという、黒光りする魚を積みこんでいた。現地で「タラキート」と呼ばれる、ロウニンアジだ。

EVENT & ACTIVITY イベント&アクティビティ

情報をお寄せ下さい。
Email: info@navimania.com



ジャズフェスト

毎週木曜日開催
午後7時から深夜まで

場所: Greenfield District Central Park
Edsa cor. Shaw Boulevard
EDSA Central Ave., Shaw Blvd.,
Mandaluyong, Metro Manila

マンダルーヨンのショウボリバードと
エドサ通り交差点付近にある「グリーン
フィールド・セントラルパーク」。セント
ラル市場跡地の再開発で誕生した多目
的広場だ。毎週木曜日の夜、ここでジャ
ズのライブ演奏が開催されている。各国
料理の屋台もたくさん出店。入場無料。
MRT ショウボリバード駅から徒歩5分。

JAZZ Fest Thursday

イード・アルフィトル Eid al-Fitr 6月25-26日(月) イスラム教の断食月「ラマダン」明けの祝祭日

首都圏マニラ市のキリノグランドスタンドやモスクには家
族連れのイスラム教徒が集まり、聖地メッカに向かって祈
りをささげた後、弁当を広げて食事をしながら一家団ら
んの時間を過ごす。ラマダンはイスラム教徒にとって「聖
なる月」とされ、約1ヵ月間、苦しい断食をしながら家族
や社会の平和を祈るもの。(日付はフィリピン政府の発表)

バナーの木陰でフラインドキン
やスパゲティ、カレーなどの料理
を囲んで一家団らんを楽しむイ
スラム教徒の人たち(キリノ・グ
ランドスタンドで)



フィリピン独立記念日 6月12日(月)

1898年のこの日、革命軍の指導者アギナルドは米国の力を借り、カピテ
で「フィリピン共和国」の独立を宣言、約300年のスペイン支配は終焉
した。しかし半年後に米国は革命派を裏切る。パリ条約により2000万
ドルでスペインからフィリピンを買い取り、独立気分を骨抜きにした。
ここから革命派は米国との戦争に突入、米国はフィリピン人を大量殺り
くして反乱を鎮圧した。ドゥテルテ大統領は昨年、薬物売人殺害は人権
侵害との米国の批判に対し、フィリピン人を惨殺したこの時代の米兵の
写真を示し、「貴国には人権などと口にする資格なし」とやり返した。



レチョン・パレード(バタンガス) Parada ng Lechon

6月24日(土) 聖ヨハネがイエスに洗礼を施したことを祝う祭りで、バ
タンガスで開催される。レチョンパレードというよりは水掛け祭りとして
知られている。ホースや大型水鉄砲、バケツで水を掛け合う。この日は大人
も子どもも水掛け合戦を楽しみ、地元の人や観光客もみんなずぶ濡れにな
る。デジカメは水に濡らさないよう注意が必要。



サンフアンの水掛け祭り(首都圏) San Juan Day

6月24日(土) イエスが洗礼を受けた「サン・フアン(聖ヨハネ)の
日」を祝う。うっかり道を歩いていると後ろからバケツで水を引っ掛けら
れる。消防車も出動しみんながずぶ濡れになってイエスの洗礼を祝福す
る。ヨハネはサンフアン市の守護神。バタンガスのレチョンパレードと同
様、フィエスタのこの日は町あげてストリートパレードや水掛けを楽しむ。

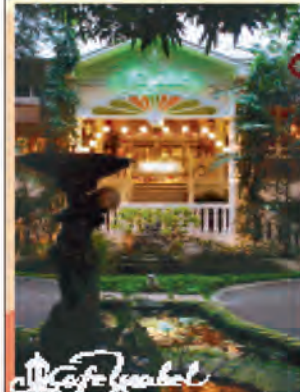
最高級・宅配マンゴー

4月〜6月までのお値段

5kg(マンゴー16〜24個)P3,600
2.5kg(マンゴー8〜12個)P2,400

本産物は季節や天候により変動します。マニラ近郊の
農家で栽培された新鮮なマンゴーをお届けします。
Diamond Star Agro Products, Inc.
Bldg 2 SUNYU Compound, Veterans Center
Taguig, Metro Manila
Tel: 02-839-2822/839-4894 担当: 渡辺
Cell: 0917-527-5191
Fax: 02-839-2822/839-4621
※送料・梱包費は別途です。メールアドレスにお問い合わせ下さい。
E-mail: takuhamango@yahoo.com

日本向け!!
甘美おいしい!!



Cafe Isabel

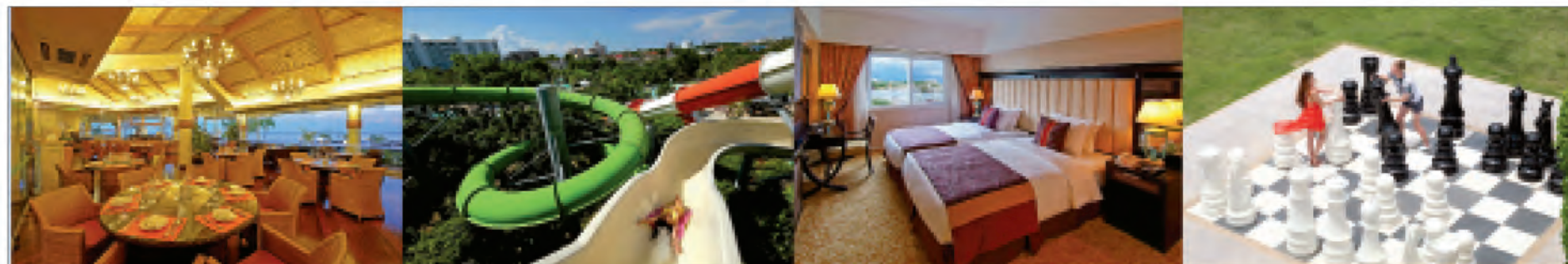
455 P. Guevarra St. cor. C.M. Recto St. San Juan, Metro Manila
Tel. Nos. 726-9326 / 725-5089
www.cafeisabel.com
日〜木: 午前7:30 - 深夜12時
金/土: 午前7:30 - 深夜2時

西洋占星術師 6/1〜6/30 シャクティー琴絵の 今月の星占い



★占星術・タロット・ヒーリング・風水★
(Makatiまたはオンライン)
http://shakti-b.jp
<予約> shaktibless@gmail.com

おひつじ座 [3月21日から4月20日] 上昇運。いろんな人と積極的に接すること で、ラッキーな情報が入ったり金運がアップ する時期です。笑顔でこまめに動きましょう。	おうし座 [4月21日から5月21日] モチ期ですが、嫉妬心は出さないほうが無 難。金運は波に乗りそうな時期なので、情報 チェックは怠らずに。行動範囲を広げて吉。	ふたご座 [5月22日から6月21日] 少しずつ自分の時間が増えてくる時期。挑戦 してみたいと思った事柄は、コツコツと自分 自身で進めていくと形になってくるはず。	かに座 [6月22日から7月22日] 神経的な疲れや体調の変化に気をつけたい 時期です。家に仕事をもち込まず、身体を柔 軟にする心がけを。読書やおしゃべりは◎。
しし座 [7月23日から8月22日] 長期的な計画を描くことで、やる気がみなぎ ってくる時期です。ポイントは、苦手なことよ りも得意な物事を集中して頑張ると吉。	おとめ座 [8月23日から9月22日] 次第に重圧から解放されてくる時期です。何 もかも背負い込まず、合理的な判断でのゴー ルを見据えることで対人面も楽しめそう。	てんびん座 [9月23日から10月23日] 何ごとにもチャレンジ精神を忘れずに。自ら動 いてみることで、意外にスムーズに進んだり 助け舟が出る時期。連絡ごとはこまめに。	さそり座 [10月24日から11月22日] 対人面でのジレンマが起こりそうですが、接 する前にどう伝えるかを考えることで良いア イデアが浮かびそう。疲れには昼寝が吉。
いて座 [11月23日から12月22日] 人間関係が広がる時期です。友人知人だけ ではなく、苦手と思った人とも行動を共にし て吉。ただし協調性やマナーは忘れずに。	やぎ座 [12月23日から1月20日] 責任を感じる仕事が増えてくる時期です。人 が見ていない小さな仕事でも、自分から進 んでこなすことで、後の評価が上がる兆し。	みずがめ座 [1月21日から2月19日] のんびりムードの中でも、楽しそうなお誘い が増える時期。前向きに、いろんなところに 顔を出して吉。下旬からは無理をせずに。	うお座 [2月20日から3月20日] 家の問題が片付けば、その先は楽しい時間 が見えてくる時期。社会的な義務や墓参り、 家族のフォローはしっかりこなしましょう。



セブ CEBU

遊びきれない ウォーターパーク パラダイス



Jpark Island
Resort & Waterpark, Cebu



@jparkresort

www.jparkislandresort.com

M.L. Quezon Highway, Brgy. Maribago, Lapu-Lapu City, Cebu 6015 Philippines

I T (6332) 494-5000 I F (6332) 494-5100



Profood International Corp.

AN ISO 9001:2008, BRC, HACCP, KOSHER & HALAL CERTIFIED COMPANY

Sweet Memories of
Cebu!



The Philippines' Famous Dried Mangoes

何といっても忘れちゃならないドライマンゴー。その工場がひしめくセブはさすが本場。お土産の一品に忘れずに。



Dried Fruit Balls
Only From The Philippines

チュウタイプのマンゴーキャンディー。



No Artificial Flavors and Colors Added
ジュース、アイスクリーム、お菓子作り、大活躍のピューレ。あなただけのレシピでお楽しみください。



Naturally Refreshing Fruit Juices

南国育ちのトロピカルフルーツのジュースとネクター。あなたのお好みのフルーツはどれ?



Dried Mango Coated with Premium Chocolate

ドライマンゴーの甘さとビターチョコレート
の絶妙なコンビネーション。お茶のお供に。

Profood International Corp.

Highway Magulay, Mandaue City, Metro Cebu, Philippines

Tel. No.: (83)(32) 346-1228 Fax: (83)(32) 346-7737

Email: sales@profoodcorp.com

www.profoodcorp.com

セブ CEBU